



(5)

東京2020オリンピック
ク・パラリンピック競技大
会に向けて、区では「花い
っぱいでおもてなし」を参
画プログラムとして掲げ、
地域を花で彩る活動を展開
しています。このプログラ
ムの中心となって活動して
いるのが「かつしか花いっ
ぱいのまちづくり推進協議
会」です。

かつしか花いっぱいのま
ちづくり推進協議会は、協
働による花いっぱいのまち
づくりを推進するため、区
内で花壇活動をしている団
体や自治町会、都立農産高
等学校らが参加し、平成26
年9月に設立されました。
現在は47団体が参加し、月
1回の幹事会による意見交
換の他、区民向けの園芸講
座の開催、環境・緑化フェ
アなどのイベントへの参加
など、団体の垣根を越えた
活動を行っています。



プロジェクトチームの皆さん

現在、亀有駅南口などに
設置している立体型花壇
「フラワーメリーゴーラン
ド」は、協議会がプロジェ
クトチームを立ち上げて開
発したものです。太陽光で
発電して自動で水やりを行
う機能を持たせるため、地
元企業や専門分野の方も

「花を通して街が彩られる
だけではなく、地域のコミ
ュニティづくりにも広がっ
ていると思います。これか
らも活動を続け、葛飾を花
いっぴいで住みよいまち
にしていきたいです」と話
してくれました。

また、毎年実施している
「かつしか花いっぴいの花
壇コンクール」では、街を
花や緑で常に彩り、人々が
笑顔で集う花壇を表彰して
います。コンクールと聞くと
「競争」と思われがちです
が、各地域の花壇活動が活
性化することで、区全体が
華やかという協賛の意識
を持って取り組んでいます。
会長の沢崎俊之さんは

かつしか花いっぴいのまちづくり推進協議会

協働のまち葛飾

地域の皆さん・事業者・区が「地域をより住みやすく、より良いまちにしよう」と考えて協力する「協働」の取り組みが、区内に広がっています。

【担当課】 政策企画課協働推進担当

☎(5654)8177

かつしかを伝え隊

【担当課】 広報課 ☎5654-8115

区ホームページやフェイスブック、ツイッターで発信している区の出来事の一部を紹介します。

葛飾区ポッチャ交流大会



6月23日、奥戸総合スポーツセンター体育館で、葛飾区ポッチャ交流大会が開催されました。東京2020パラリンピックの公式競技であるポッチャは、コート内のジャックボール(目標玉)に向かって持ち球を投げたり転がしたりして、いかに近づけるかを競う競技です。当日は一般参加者50人が参加し、障害のある方と一緒に楽しみました。

夏野菜品評会



7月5日、テクノプラザかつしかで、区内農家が育てた夏野菜の品評会が開催され、一般公募の区民や農業団体・消費者団体メンバーが野菜の出来栄を評価しました。今年にはトマトやナス、枝豆などのみずみずしい夏野菜27品目・264点が出品され、審査後は出品された野菜などの即売会も行われました。

KKPTV 1周年!



毎週金曜日の午後3時から、区内のイベントや区からのお知らせなどをライブ配信しているKKPTV(葛飾広報パブリックテレビ)が、7月6日の放送で1周年を迎えました。記念すべき1周年放送には、青木区長が出演しました。これからも区の魅力を発信していきます!

KKPTVは右のQRコードからご覧になれます。

東京スカイツリータウン®で葛飾をPR!



7月7日、東京スカイツリータウン®で、葛飾をPRするイベントを開催しました。当日はシティプロモーション動画の上映や区内イベントの告知、葛飾区在住のお笑い芸人「ですよ。」さんによる葛飾にまつわるトークショーやクイズ大会などを行い、会場は多くの来場者でにぎわいました。

安全・安心なまちづくり



区民の皆さんが安全で安心して暮らせるまちづくりのためのさまざまな取り組みを紹介します。【担当課】 地域防災課 ☎5654-8254

地震に備えて感震ブレーカーを取り付けましょう

感震ブレーカーは、大きな地震が発生した際、自動的にご家庭のブレーカーを切り、通電火災を防止する機器です。阪神・淡路大震災や東日本大震災で発生した火災の多くは、停電から復旧直後に電化製品や破損した電気コードから出火する通電火災によるものでした。通電火災を防ぐために感震ブレーカーを取り付けましょう。

感震ブレーカーの種類

電気工事が必要

●分電盤内蔵タイプ
分電盤に内蔵されているセンサーが揺れを感知し、ブレーカーを切って電気を遮断します。

分電盤外付けタイプ



感震リレーと呼ばれるセンサーを分電盤に取り付けます。

電気工事が不要

コンセントタイプ

コンセントに本体とアース線をつなぐことで、地震の際に分電盤に信号を送り、ブレーカーを切ります。

簡易タイプ

バネや重りが落ちる力を利用してブレーカーを切ります。



感震ブレーカーの取り付けを支援します

補助対象となる地域や申請方法など、詳しくは地域防災課(☎5654-8254)へお問い合わせください。
【対象】 区内在住(一部地域対象外)で世帯全員が次のいずれかに該当する世帯
▶65歳以上の方 ▶身体障害者手帳1・2級をお持ちの方
▶愛の手帳1・2度をお持ちの方
【補助限度額】 2万円

消費生活情報

くらしのまご

インターネットでの格安航空券やホテルの予約に関するトラブルに注意しましょう

近年、インターネットで比較的安く、航空券やホテルなどの宿泊を予約できるサービスが増えていて一方で、トラブルも増加しています。今回はインターネットでの旅行予約のトラブル事例とアドバイスを紹介します。

【担当課】 消費生活センター

(〒175-27-1 ウィメンズバル内)
☎(56998)2311

事例1

国内旅行のため半年後に乗る格安航空券を予約し、クレジットカードで決済した。数日後、急遽都合が悪くなり予約を取り

消したが、旅行代金の50%をキャンセル料として請求された。半年も先のことなのに納得できない。

アドバイス

インターネットで格安

事例2

海外旅行サイトでホテルを予約した。予約確認メールが届き、内容を確認したところ誤りがあったことに気付いた。顧客対応窓口を確認したが、対応が英語のみで、変更内容について説明してもらえなかった。

アドバイス

海外の旅行会社が運営しているサイトの場合、日本語表記されていても、日本語の顧客対応窓口を設けていない場合があります。日本語での問い合わせが可能であるかを予約前に確認しましょう。また、トラブル時に対応できるよう、予約確認メールなどを旅行が終わるまで保管しておくことも重要です。

トラブルなどでお困りの場合は消費生活センター(☎(56998)2311)にご相談ください。